



われら よろこ ものいみ とき はじ
我等は欣ばしく 齋の時を始め、

ぞくしん きんろう おのれ ゆだ
属神の勤労に己を委ねて、

たましい きよ からだ いさぎよ
霊を浄め、體を潔くし、

しょく お ごと およそ よく ものいみ
食に於けるが如く凡の欲を齋して

ぞくしん しょうとく たの
属神の諸徳を楽しまん

— 赦罪の晩課スティヒラ —



仙台正教会
教会だより

2019年
3月号

仙台ハリストス正教会

〒980-0021 仙台市青葉区中央三丁目四十二〇

TEL(〇二二)二二五-二七四四

FAX(〇二二)二二四-三〇八〇

http://www.sendai-orthodox.jp

orthodox@hyper.ocn.ne.jp

教会は3月10日の赦罪の晩課より大齋の初めを迎える。すでに私達は大齋の準備週間を通して悔い改めの旅を始め、これから大齋初週を迎え、4月28日の復活大祭へ向かうとしている。

教会で定められている種々の暦は私達の心を神に向け、真の謙りを知らしめ、より高みに我々の霊を導くように、長い年月をかけて形作られてきた。特に大齋は、ハリストイアニンにとって最大の喜びである復活祭に備え、神の国から離れた生活を続ける私たちが、復活祭前の一定期間を特別に神の元へ帰る支度を整える期間として設けられている。では、その支度とは何であろうか。この長い旅路をどのように過ごすべきであろうか。

大齋では祈りと齋を行うことがいつも求められる。ハリストスとその教えに一致すべく、祈りと齋を通して自らを正す

悔い改めの時である。その中で何より大切なことは、神と隣人を愛するというハリストイアニンにとって最大の戒めに立ち返ることである。

表題のスティヒラは「皆熱切に之に進みて、ハリストス神の至尊なる苦及び聖なるパスハを神を以て喜びて見るを得んためなり」と続く。大齋は多くの制限を伴う暗く憂鬱な時ではなく、私達の霊体が清められ、むしろ多くの徳や恩恵に与る喜びにあふれた時だといふのである。

私達は自分の罪を悲しむが、それは神の恵みの中に行われるものであれば、喜びに転じ得るものである。正しい齋は苦行ではなく、永遠の命に与る喜びが伴うものである。この思いをしつかりと胸にとどめて、日々大齋の歩みを進めたい。神に帰るという望みを持ち、齋中の生活を神と共にある喜びを持って過ごす時、そこに生き生きとした信仰が育まれ、来るべき復活祭に、ハリストスの復活と同時に私たち自身の復活を成し遂げることができるのである。

(K)

ロシア娘が日本に住んで



ロシアの文化に触れるチャンス。

ピクトリア ヲラソフ



▲ビクトリア姉(左)とイリナ姉(右)

次回は5月の予定です。皆様是非ご参加下さい。

終わりに「モスクワ郊外のタベ」を全員で合唱し閉会になりました。

参加者のアンケートには「大変有意義なひと時でした。ロシアのいろいろな事に触れ心豊かになりました。」「大変楽しい会で、勉強になりました。」「等のお言葉を頂戴いたしました。」



▲ギターの弾き語り

啓蒙・宣教プロジェクト第一弾 教会の外国人信徒との交流

— 体験談、詩の朗読と音楽 —

現在教会では宣教・啓蒙、財務、設備・環境の各プロジェクトが動き始めた。教会に人々が集まり易く信徒のつながりを密にし、また将来の展望を持つ目的で立ち上がった。2月3日の第一回目の話し合いで早速意欲的な意見が交わされ、今回の企画実現となった。その様子をステファン高橋嘉彦兄のご報告でお伝えします。

諸問題を検討する啓蒙・宣教プロジェクトの第1回目が2月17日(日)に信徒会館にて催されました。活動を何から始めようかと模索をした中、まず教会に集う海外

の方々との一期一会をよりかけがえのないものにしたという思いからこの企画がスタートしました。

この日一般の方数人を含み28人の参加のもと、モスクワから東北大学に学ぶヴィクトリアさんを招きロシアの愛の詩の朗読の鑑賞、プロジェクトでの美しい写真をしながら日本での体験、ロシアの興味深いお話。またロシア文化と日本文化の違いの意見交流に続きヴィクトリアさんのギターの弾き語りがあり会場は大歓声。児玉マトシカ、清水姉、ヴィクトリアさん、イリナさんによる美味しいロシアスूप、数々のご馳走とケーキの昼食にも感激でした。



▲楽しく興味深い話に耳を傾けた

日本正教会代表団訪露

一 キリル聖下総主教

着座十周年記念式典参加 一



標題のとおり、ダニイル府主教座下とセラフィム大主教座下は1月29日から記念式典出席のために訪露された。

1月31日にはクレムリン内の大劇場でキリール総主教聖下の10年の活動記録の上映と大合唱団による祝賀コンサートが開催された。

2月1日、救世主大聖堂で独立教会の
首座や代理者のもと300名近い主教品
により記念聖体礼儀が執り行われた。

2月3日はモスクワ郊外にあるチフヴィン聖堂で聖自治日本正教会の二人の主教品と渉外を担当したマトフェイ大主教により聖体礼儀を執り行った。



◀大きく大主教座下の
写真が掲載された表紙

▼出版のいきさつを
伝える記事



昨年教区で出版したセルビアの聖ニコライ・ベリミロビッチの宣教ブックレットが、初めて日本語訳で刊行されたとしてセルビアで話題となっている。

ベオグラードの正教定期刊行物「ミツシヨナル」11・12月号では表紙にセラフイム大主教座下が、裏表紙に仙台正教会聖堂が大きく掲載され、この日本語訳ブックレットが出版されたいきさつについて写真と共に詳しく伝えている。

宣教ブックレットの紹介

ベオグラードの正教定期刊行物「ミツ

「シヨナール」11・12月号では表紙にセラ
フイム大主教座下が、裏表紙に仙台正教
会聖堂が大きく掲載され、この日本語訳
ブックレットが出版されたいきさつにつ
いて写真と共に詳しく伝えている。

プロジェクトの立ち上げ

2月3日(日)、昨年の信徒総会で提案された信徒のネットワーク作りを目的に宣教・啓蒙、財務、設備・環境の三つのプロジェクト委員会を立ち上げ、その第一回合同会議が開催された。

より教会が信徒にとって身近になり、関心を高めて行こうと集まった各プロジェクトの委員は取り組むテーマを確認し合い、何をどう進めるかを熱心に討議した。これからの活動が期待される。



設備・環境



宣教・啓蒙



財務

新田正教会だより

1月26日(土)午後、婦人会・男徒会のイオアン会の協力を得て、2月から解体作業に入る聖堂の引越を行った。旧聖堂で感謝祈禱を献じ、仮会堂を信徒会館内に設置した。当面不自由な形となるが新聖堂完成までの辛抱である。また晩課後にはイオアン会の親睦会も開催された。

27日(日)は仮会堂で主日聖体礼儀と聖水式が行われた。好天に恵まれたこの日、手に聖水入れを持って多数参拝した。



白河正教会だより

2月16・17日と白河正教会の巡回が行われた。今年は雪も少なく温かな日が多いが、この日も小春日和の好いお天気で聖堂では主日聖体礼儀と、引き続き聖水式が行われた。

16日(土)から東京在住のアンドリュー・スチュワート兄(写真左)が来訪。カナダ人で来日してまだ日が浅いが、ニコライ堂で正教と出会い、現在啓蒙中。翌日の聖体礼儀も参拝し、信徒と交流した。



**3/10 乾酪の主日**

大斎の旅を神との交わり、樂園への帰還とする。互いの赦しをもって斎に入る。

**3/17 正教勝利の主日**

致命者と表信者の光榮を記憶し、全ての異端に対する正教の勝利を祝う。

**3/24 聖グレゴリイ・パラマの主日**

祈りと斎に生きた聖人と放蕩息子の悔い改めを記憶する。

**3/31 十字架叩拝の主日**

自らの十字架を知り、またこれにより救いに与ることを記憶。

ー シリヤの聖エフレムの祝文 ー

主、吾が生命の主宰よ
怠惰と愁悶と凌駕と空談の情を我に与ふる勿れ
貞潔と謙遜と忍耐と愛の情を我爾の僕に与へ給へ
嗚呼、主王よ、我に我が罪を見、我が兄弟を議せざるを賜へ
蓋、爾は世世に崇め讃めらる、「アミン」

大斎中は肉や卵、乳製品などの食べ物を避ける肉体的な禁欲と同時に祈りと施しに伴うことが大切とされる。食のみならず、上記のエフレムの祝文にあるように祈りに集中し、痛悔とより一層神へ向かうよう心掛けたい。

大斎期間中の奉事に一日でも多く預かるよう努めましょう。

■大斎2, 3, 4, 5, 6週の平日の祈禱（大斎第一週、受難週には変わります）

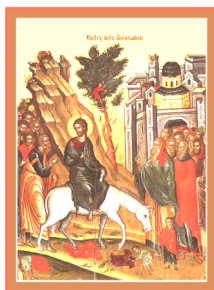
火・木曜日 17:00～ 晩堂大課 ／水・金曜日 8:30～ 時課・先備聖体礼儀
金曜日 17:00～ 徹夜禱 ／土曜日 9:00～ 聖体礼儀

**4/7 階梯者****聖イオアンの主日**

「天国への梯子」を著した聖人の高徳な生涯に学ぶ。

**4/14 エジプトの****聖マリヤの主日**

砂漠の隠遁者聖マリヤの記憶。真の痛悔による神との交わりを教える。

**4/21 聖枝祭**

ハリストスのエルサレム入城を記憶。受難週で十字架と復活の道のりが再現される。

**4/28 主の復活大祭**

ハリストスの復活を喜び、大斎の旅を終え自らも新しい生命を得る喜びに与る。

合同洗礼のご案内

合同洗礼は特に正教徒の家庭で未だ洗礼を受けていない方のために行われるものです。家族が共に正教徒として同じ信仰を持つことはとても大切なことです。是非この機会に洗礼を受けましょう。

■受洗日時

4月21日(日) 午前8時15分～

■申込先 仙台正教会及び神父

※ご不明な点は教会にお問合せ下さい。



3月聖名日 モレーベンのご案内 3月3日(日)聖体礼儀後

3月の聖名日モレーベンに該当する方々の一覧です。是非ご参拝下さい。



▲聖エウドキヤ



▲ロマの聖コノン

聖名日	聖名	氏名(敬称略)
3/3	レオ (ロマのパパ)	太田 信、佐藤明彦
3/5	レオ (シケリヤのカタナの主教)	永沢正輝
3/7	ポリカルプ (スミルナの聖致命者主教)	遠藤好克
3/14	エウドキヤ (聖致命女)	遠藤美紀子、熊谷真裕美、西海枝康子
3/17	ユリアニヤ (聖致命女)	渡邊孝子
3/18	コノン (イサウリヤの聖致命者)	遠藤正隆
3/23	アナスタシヤ (エギプトの克肖女)	山本理恵子
3/24	ソフロニイ (エルサレムの総主教)	中川克彦
3/30	アレキセイ (神の人ロマの克肖者)	昆 守、横山優生、山野辺学臣

執事会報告

平成31年2月10日(火)

午後1時半～3時半 3階会議室

一、報告事項

1/29・2/5

セラフイム大主教座下ロシア出張

2/3(日) 第一回プロジェクト会議

2/7(木) 東北ブロック宣教会議

会計報告 一般/収益

二、予定

2/17(日)

第一回 啓蒙・宣教プロジェクト企画

3/10(日) 乾酪の主日/赦罪の晩課

大斎初週

4/7(日) 生神女福音祭(堂祭)

4/21(日) 聖枝祭・合同洗礼

4/28(日) 復活大祭

三、協議事項

復活祭までの諸準備日程について

プロジェクトについて

※第一回会合の報告。

信徒懇親会と聖歌研修会の日程案

※10/26・27日に聖歌研修会、27日夜に

懇親会をホテルニュー水戸屋で開催。

教区会議の代議員及び交通宿泊の手配

※代議員は山田兄と太田姉、他教区理事・役員の宿泊交通の予約をする。

四、その他

来月の日程

3/3(日) 教会学校・聖名日モレーベン

懇談会・婦人会・方舟会

3/10(日) 月例パニヒダ・定例執事会

3/17(日) 白河巡回、教会学校

3/24(日) 中新田巡回

誦経当番

献金報告 (31.1.23～31.2.19)

○参堂献金 十万千四百七十八円

○感謝献金 一万円 清水格・彩子、大立目謙直

五千円 岡崎たい子、佐藤瑠都子、横山栄子

三千円 児玉アンナ、伊藤光子

二千円 長尾善一郎、笹川久美

○会報献金 一万円 川股峰輝(金成)

五千円 佐々木憲一(石巻)

○降誕祭献金 一万円 吉村繁二、瀬戸まみ

五千円 熊谷憲一、本多弘明、村井正之

三千円 高橋紀武、山村清子、高橋哲郎輔祭

二千円 岡部歯科、佐々木隆、昆守、内海寿美

○パニヒダ献金 二千円 及川聡子、宇田英美香

一万円 横山毅、大立目謙直

五千円 加藤勢津

三千円 佐々木一志

○教会車献金 二千円 針生仁・高城たか子

五十万円 婦人会 二十万円 聖歌隊

二万円 神田比呂志(東京)

一万五千円 大立目謙直

一万円 熊谷経光、太田ちえ子、岡崎たい子

五千円 平塚裕・郁子、横山俊平、佐藤瑠都子

上沼千騎、八文字惣一、早坂盤

熊谷憲一、本多真敏、伊藤治男

横山毅、永元道子、木村七郎、加藤進

山本理恵子、高橋英俊、昆守

服部幸枝、平塚清、千葉温

イリナ・メルニコワ、高田園子

高橋嘉彦、増子陽子、山寺しちよ

佐藤明彦、若松亮一、佐藤幾久子

山田弘子

権藤順子、遠藤正義、鈴木和夫

鈴木三千代

土田定克

○月例パニヒダ献金 五家五千円

消 息

※先月号の「献金報告」で一部の方々(14名)のご芳名が記載されていまして、ご心配をおかけして大変申し訳ありませんでした。

敬称略

・永眠

一月三十一日

富沢 タチアナ姉 (41歳)



・永眠 (中新田)

二月十六日

イオアン 菅泉 淳兄 (91歳)

永遠の記憶

3月行事・奉事予定

2日(土)	主日徹夜祷 第7調 (17時)
3日(日)	断肉の主日聖体礼儀 (10時)
	書札 コリンフ前 8:8・9:2
	福音 マトフェイ 25:31・46
★教会学校	
▼聖名日モレーベン	
●定例懇談会 婦人会・方舟会	
9日(土)	主日徹夜祷 第8調 (17時)
10日(日)	断略の主日聖体礼儀 (10時)
※この日は聖堂清掃奉仕の日	
	書札 ロマ 13:11・14:4
	福音 マトフェイ 6:14・21
■月例パニヒダ	
◎定例執事会	
赦罪の晩課 (16時)	
11日(月)	【大齋初週祈禱】 時課 (8時半)
12日(火)	晩堂大課 (アンドレイのカノン) (17時)
	時課 (8時半)
13日(水)	晩堂大課 (アンドレイのカノン) (17時)
	時課・先備聖体礼儀 (8時半)
	晩堂大課 (アンドレイのカノン) (17時)

14日(木)	時課 (8時半)
15日(金)	晩堂大課 (アンドレイのカノン) (17時)
	時課・先備聖体礼儀 (8時半)
	スボタの徹夜祷 (17時)
16日(土)	スボタの聖体礼儀 (9時)
	主日徹夜祷 第1調 (17時)
17日(日)	正教勝利の主日聖体礼儀 (10時)
	書札 エウレイ 11:24・26、32:12・2
	福音 イオアン 1:43・51
★教会学校	
16日(土)	17日児玉神父白河巡回
16日(土)	18時 主日徹夜祷
17日(日)	10時 主日聖体礼儀
春季総パニヒダ	
19日(火)	晩堂大課 (17時)
20日(水)	時課・先備聖体礼儀 (8時半)
21日(木)	晩堂大課 (17時)
22日(金)	時課・先備聖体礼儀 (8時半)
	スボタの徹夜祷 (17時)
23日(土)	スボタの聖体礼儀 (死者の記憶) (9時)
	主日徹夜祷 第2調 (17時)
24日(日)	聖グレゴリー・パラマの 主日聖体礼儀 (10時)
	書札 エウレイ 1:10・2:3
	福音 マルコ 2:1・12

【教会学校】

・3, 17日(日)

【聖歌練習】

・16, 23, 30日(土)

スボタの聖体礼儀後

・11日(月)～14日(木)

晩堂大課 (アンドレイのカノン)

参拝奉仕

【勉強会】

・5, 19, 26日(火) 13:00～

【伝道会】

・6, 20, 27日(水) 18:00～

31日(日)	主日徹夜祷 第3調 (17時)
30日(土)	スボタの聖体礼儀 (死者の記憶) (17時)
29日(金)	時課・先備聖体礼儀 (8時半)
28日(木)	晩堂大課 (17時)
27日(水)	時課・先備聖体礼儀 (8時半)
26日(火)	晩堂大課 (17時)

23・24日児玉神父は中新田出張
23日(土) 16時 勉強会 18時 主日前晩祷
24日(日) 10時 主日聖体礼儀
月例パニヒダ